

第 77 回全国健康保険協会香川支部評議会議事録

開催日時：令和 6 年 1 月 15 日（月）15：00～17：00

開催場所：リーガホテルゼスト高松 翡翠

評 議 員：尾崎評議員、繁村評議員、白井評議員（副議長）、
長山評議員（議長）、西尾評議員、芳我評議員
（欠席）
上村評議員、原田評議員

（五十音順）

議事

○協議事項

1. 2024（令和 6）年度都道府県単位保険料率について
2. 2024（令和 6）年度支部事業計画（案）及び支部保険者機能強化予算（案）について

○報告事項

1. 2023（令和 5）年度香川支部保険者機能強化予算の変更について
2. インセンティブ制度に係る 2022（令和 4）年度実績について

○その他

- ・活動報告
- ・協会けんぽ香川支部の概要

協議事項 1. 2024（令和 6）年度都道府県単位保険料率について

【事務局より資料に基づき説明】

（質問・ご意見なし）

【議長】

平均保険料率 10%維持、香川支部の保険料率は 10.33%、変更時期を 4 月納付分からとすることでよいか。

（異議なし）

協議事項 2. 2024（令和 6）年度支部事業計画（案）及び支部保険者機能強化予算（案）について

【事務局より資料に基づき説明】

（評議員の質問・ご意見）

【学識経験者】

中小企業にお勤めの方の健康を守るためにも、協会けんぽと市町が協働していくことが大事だと思われる。新型コロナウイルス感染拡大前はその市町に暮らす人だけではなく、働いている方も対象に健康づくりを推進する事業が各自治体で実施されはじめていた。協会けんぽもそのような活動を協働で実施できないか。

また、薬を簡単に処方する医師がいるために、薬が無駄に捨てられていないか。そうであるならば、医師の采配によって医療費が変わるので、「顔の見える地域ネットワーク」を広げ、医療従事者に対しても、健康づくりを推進している国の動向や、自身の医療行為がもつ意味を考えてもらうことが必要ではないか。

【事務局】

中小企業にお勤めの方の健康を守るために、各関係団体と連携を進め、健康づくりに関する事業の実施を検討しているところである。具体的には、経済 4 団体との連携や、地域職域連携推進会議という健康づくりの推進を目的とした会議があり、協会けんぽの保健師が参画をしている。

また、医療従事者に対しても「顔の見える地域ネットワーク」を広げるために、三師会へアプローチをしている。

【議長】

支部事業計画、保険者機能強化予算について事務局案どおりとすることでよいか。

（異議なし）

報告事項 1. 2023（令和 5）年度香川支部保険者機能強化予算の変更について

【事務局より資料に基づき説明】

（質問・ご意見なし）

報告事項 2. インセンティブ制度に係る 2022（令和 4）年度実績について

【事務局より資料に基づき説明】

（評議員の質問・ご意見）

【事業主代表】

国庫補助率を引き上げるという議論があるが、業績の良い事業所の保険料率を上げることによって国庫補助率引き上げの代わりとする制度の構築はできないか。

また、健康経営を推進している事業所に対して、インセンティブとして保険料率を下げるといった議論はあるか。

【事務局】

現状では事業所を主体として業績や健康経営の取組状況によって保険料率を変えると
いった議論はされていない。

その他. 活動報告、協会けんぽ香川支部の概要

【事務局より資料に基づき説明】

（質問・ご意見なし）

以上

令和 6 年 1 月 15 日